

男子個人戦 原案

シード	シード	シード	シード		
1	西01	1	西03	3	33
2	中12	64	中11	62	34
3	東20	55	東18	51	35
4	西27	56	西25	52	36
5	東06	17	東07	19	37
6	西13	32	西12	30	38
7	西14	33	西15	35	39
8	東05	16	東03	14	40
9	東01	9	中03	11	41
10	西19	40	西17	38	42
11	東09	25	東11	27	43
12	中06	24	西10	22	44
13	東14	41	東16	45	45
14	西20	42	西22	46	46
15	西28	57	中10	59	47
16	中01	8	西06	6	48
17	西05	5	西07	7	49
18	東22	60	東21	58	50
19	東17	47	東15	43	51
20	西23	48	西21	44	52
21	東08	21	中05	23	53
22	西11	28	東10	26	54
23	中08	37	西18	39	55
24	西08	12	中02	10	56
25	東02	13	東04	15	57
26	西16	36	中07	34	58
27	東12	29	東13	31	59
28	中04	20	西09	18	60
29	西24	49	東19	53	61
30	中09	50	西26	54	62
31	東23	61	東24	63	63
32	西04	4	西02	2	64

本原案は
【①前年度戦績16本程度】
【②東中西地区大会の順位】
【③東中西地区の配置バランス】
の3点を考慮した理想的なトーナメントの今年度版を示しています。

各シードについては、ドロ―編成方針に基づき、地区予選順位の高いものが上位大会へより進出しやすいよう、一般的なシード番号とは異なる変則シードを採用しています。

ドロ―編集は、編成方針を守りながら、原案から同一校の偏りを分散する方向で行われます。同一校が左右の山で偏りがみられる場合があります。これは、「地区予選順位の高いものが上位大会へより進出しやすい」という編成方針を守ったために生じたものです。

ドロ―編集方針やトーナメント原案は、時代の趨勢を鑑み、平成30年度から公明正大に公表させて頂いております。

このように経過をガラス張りにするこゝとで、ドロ―編集の妥当性に対するご意見を請いながら、大会そのものを関係者の方々と共に育てていきたいという願いを込めております。

今後も中学校スポーツの祭典として、鳥取県総体ソフトテニス競技を盛り上げ、ソフトテニス発展へ寄与して参りたいと思います。

大会実行委員会への忌憚のないご意見をお待ちしております。

鳥取県中体連
ソフトテニス専門部委員長 岡 慎也